

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp



独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先: CCS 推進グループ総括・国際連携チーム 末廣、西岡

電話: 03-6758-8671

広報担当: 総務部 広報課 尾崎 電話: 03-6758-8106

CCS プラス・イニシアティブへの参画

～CCS による CO2 削減量算定の国際的な方法論開発に貢献～

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:細野 哲弘)は、CCS(二酸化炭素回収・貯留)によるCO₂(二酸化炭素)削減量算定方法の確立を目的とする「CCSプラス・イニシアティブ(注1)」に参画しました。

JOGMECは、CCS分野の国際連携強化、CCS普及拡大への支援を通して、資源エネルギーの安定供給とカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

JOGMECは、CCSによるCO₂削減量算定方法の確立を目的とする、「CCSプラス・イニシアティブ」に参画しました。

CCSプラス・イニシアティブは、国際石油メジャーの主導により2021年4月に設立された国際的なマルチステークホルダー・プラットフォームです。同イニシアティブは、CCS事業の経済性を向上させる有用な手段の1つである炭素クレジットについて、CO₂回収・輸送・貯留の各段階に応じた排出量算定手法、境界条件及びモニタリング手法等を設定し、CCSによるCO₂削減量算定の方法論(※2)を開発することを目的としています。

JOGMECは、CCS事業におけるCO₂貯留可能量評価等の地下評価技術、およびGHG(温室効果ガス)排出量算定手法等の施設技術に関する専門的知見を活用し、公的機関として、国際的に調和のとれたCCS事業にかかる方法論の開発に貢献してまいります。

JOGMEC は、CCS 分野の国際連携をより一層推進し、CCS 普及拡大を積極的に支援するとともに、資源エネルギーの安定供給とカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。



CCSプラス・イニシアティブ webサイト

(注1)CCSプラス・イニシアティブの概要

CCSプラス・イニシアティブ(CCS+ initiative)は、2021年4月に設立されたマルチステークホルダーのプラットフォームで、自主的炭素市場におけるCCS(CO₂を大気から直接回収・貯留するDACCSとバイオエネルギーとCCSを組み合わせたBECCSを含む)事業による炭素クレジットの生成と、各国の規制・制度に調和した方法論のフレームワークを開発しています。

TotalEnergies、Equinor、BP、INPEX、三菱商事、国際排出量取引協会(IETA)、石油・天然ガス気候イニシアティブ(OGCI)、South Pole、Perspective Climate Groupらが参画しています。

(URL)<https://www.ccsplus.org/>

(注2)方法論

ここでいう方法論とは、CO₂を削減する技術や方法ごとに排出削減量算定方法、適用条件、モニタリングを規定するものです。

■参考

- 1) 資源ミライ開発サイト(気候変動問題等に対応した新たな技術開発の取組である、「CCS 推進事業」、「クリーン水素・アンモニア推進事業」および「デジタル推進事業」を紹介する専用ウェブサイト)

(URL)<https://mirai.jogmec.go.jp/>

- 2) JOGMEC カーボンニュートラル・イニシアティブの策定(2021年4月20日)

(URL)http://www.jogmec.go.jp/news/release/news_01_000179.html